

2022年10月20日

報道機関 各位

長崎大学薬学部がオンライン服薬指導実習の 必修化に向け教育プログラムを開始 ～文部科学省から選定された全国14薬学部で実施～

長崎大学薬学部は、文部科学省の「ウィズコロナ時代の新たな医療に対応できる医療人材養成事業」の「オンライン服薬指導に関する教育プログラムを開発し必修化する取組」（メニュー1）を行う全国14薬学部の中の1つとして選定されました。

これに伴い、補助金を活用し、ニプロが開発したオンライン服薬指導システム「ニプロハートライン™」を取り入れたオンライン服薬指導実習を開発し、実施いたします。初回授業は、下記の日時を予定しており、取材が可能です。

取材を希望される場合は、授業の前日までに、問い合わせ先までご連絡をお願いします。

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、国民の医療機関への受診、検査の機会が減少し、健康状態の悪化が懸念されています。ウィズコロナ時代、さらにアフターコロナ時代においても感染症を発端とする同様の医療問題は継続すると考えられます。また、日本では、少子高齢化、医療・介護費増加、過疎化、医師不足、医療・介護従事者の地域偏在など医療に関する問題も山積しています。

そのような背景の中で、薬剤師は、薬剤の交付時だけでなく、薬剤使用期間中を通じて服薬状況、体調変化、生活状況を、電話やテレビ電話、電子メールなど遠隔医療ツールを利用して継続的に把握し、服薬指導を行うことが求められています。

大学薬学部においても、薬剤師による遠隔医療（オンライン服薬指導等）に対応できる人材の育成に着手しました。

記

【初回授業 詳細】

日時：令和4年11月11日（金）8：50～12：00、12：50～14：20

場所：長崎大学坂本キャンパス 医歯薬学総合教育研究棟3階 臨床実習室3A

科目：薬学科4年生対象の薬学部実務実習（事前実習）

内容：オンライン服薬指導システム（ニプロハートライン™）を用いたオンライン服薬指導実習

責任者：長崎大学薬学部 育薬研究教育センター 都田真奈 教授

【本リリースに関するお問い合わせ先】

長崎大学薬学部 教授 都田 真奈

E-mail: mana-t@nagasaki-u.ac.jp